

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年8月13日～8月19日)

平成27年(2015年)8月21日

H E A D L I N E S

政治

ドウダ大統領、ポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談
 シュニョルスキ大統領府国務次官、ドウダ大統領の外国訪問日程を発表
 シェモニヤク副首相兼防衛大臣のモンテネグロ訪問

経済

7月のコアインフレ率は前年同月比0.4%
 7月の鉱工業生産は前年同月比3.8%増
 LOTがトルコ航空と戦略的合意締結
 LOTのCEOが辞任
 家具メーカーの雇用が活況
 エネルギー安全保障は国内自給を基本とすべきエホチスキ副首相
 コンパニア・ヴェングロヴァ社支援を巡るエネルギー企業の動向

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolezerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000 http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります!
 問合せ先:大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書・在外投票・旅券・戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
外交・安全保障

ドウダ大統領、ポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談【14日】

14日、ドウダ大統領がポロシェンコ・ウクライナ大統領と電話会談を行い、ウクライナ情勢を中心に意見交換した。ドウダ大統領は、ポーランドが引き続き東方政策に積極的に取り組んでいく姿勢を示した上で、両国の今後の具体的協力を調整するために近く大統領特使としてシュニルスキ大統領府国務次官をキエフに派遣する考えを伝えた。

シュニルスキ大統領府国務次官、ドウダ大統領の外国訪問日程を発表【17日】

17日、シュニルスキ大統領府国務次官(外交担

当)が記者会見を行い、ドウダ大統領が今後100日間にエストニア、ドイツ、英国、米国(国連総会出席)、ハンガリー、ルーマニア、中国(中欧・中国首脳会合出席)を訪問予定である旨発表した。

シェモニヤク副首相兼防衛大臣のモンテネグロ訪問【19日】

19日、シェモニヤク副首相兼防衛大臣はモンテネグロを訪問し、ブヤノビッチ大統領及びペヤノビッチ=ジュリシッチ国防相との会談終了後の記者会見において、ポーランドとしてモンテネグロのNATO加盟への支持を表明した。

経 濟

マクロ経済動向・統計

7月のコアインフレ率は前年同月比0.4%【14日】

ポーランド国立銀行(NBP)は、7月のコアインフレ率が0.4%と発表。6月の0.2%から微増。なお中央統計局(GUS)によれば7月のインフレ率は6月の▲0.8%をわずかに上回り▲0.7%。

7月の鉱工業生産は前年同月比3.8%増【19日】

中央統計局(GUS)は、7月の鉱工業生産が前年同月比で3.8%増と発表。6月の7.6%増から大きく落ち込んだ。

ポーランド産業動向

LOTがトルコ航空と戦略的合意締結【14日】

両社は、当面はワルシャワーアイスタンブルー・アンマン-カイロ-アンカラ路線およびワルシャワーウィーン路線で協力の予定。当面は市場調査等を合同で行い、将来は業務提携を目指す。

ミコシュCEOは辞表を提出。9月17日に退陣予定であり、後任は未定。LOT民営化については新政権の下で検討されることになる模様。

LOTのCEOが辞任【18日】

LOTは、来年1月にEUによる救済支援が終了することを受けて、米投資ファンド(インディゴ・パートナーズ)から増資を受けることを検討していたものの、国有財産省が同投資ファンドとの協力についてはさらなる分析が必要との決定を下したことの不服として

家具メーカーの雇用が活況【17日】

ポーランドの家具業界が好調である。家具メーカーの業績の伸びと雇用は関連している。中央統計局(GUS)によれば、フルタイムでの雇用者数は、2015年第1四半期で前年同期比6.9%増となる139,500人となった。専門家は、2015年通期の見通しに關し、給与は上昇しないものの雇用者数は大きく増えると予測している。

エネルギー・環境

エネルギー安全保障は国内自給を基本とすべき-ピエホチスキ副首相【14日】

ピエホチスキ副首相兼経済大臣は、ベルハトウフ発電所を訪問し、ポーランドのエネルギー安全保障は一義的に国内資源を用いたものによるべきであると述べた。10日に起こった電力供給カットについては、近年見ることのない様々な要因が重なって引き

起こされたと説明するとともに、ベルハトウフ発電所の稼働に伴い、現在は通常の状況に戻っていると述べた。

コンパニア・ヴェングロヴァ社支援を巡るエネルギー企業の動向【18日】

今年9月を期限としているコンパニア・ヴェングロヴ

ア(KW)社の新会社移行への支援を巡り、PGE、タウロンといった大手国有エネルギー企業の動向が報じられている。PGEやタウロンでは監査役会のメンバーが交代が議論されているが、この背景として国有財産省とこれら企業の経営層との思惑のずれが生じているためと報じられている。KW社保有鉱山で

売却されることとなっている Brzeszczwe 鉱山に関し、チェルヴィンスキ国有財産大臣はタウロンが買収することへの期待を述べているが、他方で買収条件に關し関係者の意見の相違が報じられている。また、エネルガのようにKW社の支援について否定的なコメントをしている企業も出てきている。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf> にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧下さい。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 – 19:00 火曜～金曜日 9:00 – 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧下さい。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

[開催中]展覧会:日本の織物展「Wielowatkowe Piekno」【6月2日(火)～9月13日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Mangghaにて、日本の織物デザイン及び技術に関する展覧会が開催中です。

開催場所: クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl>

[開催中]ポーランドの日本美術傑作展【6月13日(土)～9月6日(日)】

トルンにて、トルン旧市庁舎博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所: トルン、トルン旧市庁舎博物館, Rynek Staromiejski 1

詳細: http://www.muzeum.torun.pl/strona-654-arcydziela_sztuki_japonskiej_w.html

[開催中]日本刀の魅力【7月24日(金)～9月13日(日)】

ワルシャワにて、アジア太平洋博物館主催による『日本刀の魅力』が開催されます。日本の冷兵器が展示されています。

開催場所: ワルシャワ、アジア太平洋博物館, Al. Solec 24

【予定】バレーボール「フェルト・ヴァグネル記念大会】【8月22日(土)～24日(月)】

トルン市にてフェルト・ワグネル記念大会 2015 が開催され、バレーボール男子日本代表チームが出場し、ポーランド、イラン、フランスと対戦します。

開催場所：トルン市、アレナ・トルン、ul. Gen. J. Bema 73-89

詳細：<http://www.fundacjawagnera.pl/pl/memorial/dla-kibica.html#mecze>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp(ご連絡は電子メールでお願いします。)